

み ち し る べ 道 標

印西市立小林中学校
第3学年 進路だより
No. 3
R4. 6. 13

実力テストは何のためにやるの？

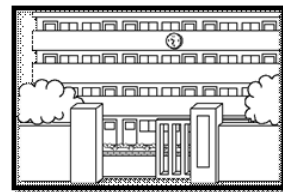
①自分の実力を知るために行います。だから全力で！

前号で実力テストと入試へ向けての学習について述べました。では、その実力テストは何のために行うのかを理解しておきましょう。高等学校などへの進学希望者がほとんどですから、その進学先の学力的レベルと自分の学力がどのくらい合っているかはかるために行います。よく、進学先を選ぶことに「チャレンジ精神」を重視する人がいます。それも1つの考え方ですが、進路選択はギャンブルではありません。進路先の雰囲気や自分のやりたいこと、学習に関すること、あるいは通学の距離やかかる費用など、総合的に判断して「自分に適した進路先を選ぶ」ことが重要になります。もちろん家族とも相談して。その中で、自分の学力は今このくらいで・・・、あまり勉強をしてこなかったから、もう少しやればこのくらいにはなるかな・・・？などということを考えながら数回のテストを全力で受け、「判断」していきます。

②先生がみなさんの実力を知るために。だから全力で！

「判断」は先生といっしょに進めていきます。（担任の先生が中心で話を進めますが、学年の先生、他学年先生方、校長先生や教頭先生も会議で判断の手助けをしてくれます。）みなさんの本当の力を知るためには、テストで力を発揮してもらわなければなりません。

1日で5時間のテストを受けるのは大変です。疲れると思います。しかし、途中で解答をやめて眠ってしまったり、あきらめてしまったりしたら、本当の力がわかりません。つまり、良い「判断」ができないことにもつながります。ですから全力で受けてほしいのです。夜更かしなどもせず、体調も整えて当日を迎えましょう。



第1回実力テストの結果を基に第1回三者面談を行います。

自分の実力を計る方法 他には？

これまで各クラスに案内を配布しましたが、「模擬試験」というものがあります。実力テストと同じように5教科の試験を有料で申し込み、指定された会場で受けるというのですが、志望校を記入することによってその学校に合格できる可能性を示してもらうことができます。家族で相談し、必要に応じて受験するのもよいでしょう。緊張感もあると思うので、慣れるという意味でも効果的かもしれません。

高等学校の説明会や体験入学の参加について、詳しくは次号で説明しますが、・・・

高等学校の説明会や体験入学などのお知らせがすべて中学校に届くわけではありません。この進路だよりで紹介する学校は、中学校で参加者を取りまとめて連絡しなくてはならないものになります。（公立・私立を問わず）必ず自分でHPで調べ、個人で申し込みが可能なものは早めに申し込んでおいてください。どの高等学校の説明会・体験入学等に参加するにせよ、担任の先生経由で、申し込み用紙は必ず提出してください。必要な確認処理をした後に担任の先生にもその旨を伝えます。

また、高等学校へ行くことについて、保護者の方がそれを知らないということが無いようにしてください。高等学校への移動方法は問いません。学校でも特に指示をしません。「駐車スペースなし」などの高校からの指示がある場合にはそれに従ってください。